

大気環境モニタリングについて

2006. 12. 20
循環型社会推進課

1 経過

H18. 8. 30 第4回監視円卓会議において、委員から大気関係の環境モニタリング地点の増設について意見があり、事務局で検討することになった。

監視円卓会議の概要

<要望事項>

1. モニタリング測定点は処理施設の蘭東側に偏っている。風の問題を検討して、測定点を増やすべきである。
2. 定期的に測定点を広げて、試料採取し保管し、万が一何かがあった時に集中的に分析する方法をとってはどうか。そうすることで、問題の本質がわかるのではないか。
(対応) 要望事項について、道、室蘭市において検討する。
ただし、2については、P C Bの測定方法において、物理的に困難である旨、環境科学研究センターから説明済。

H18. 10. 11 P C B廃棄物処理計画委員会において概要を説明し、次回委員会において事務局案を提案することとなった。

委員からは、「測定地点の配置を考慮し西側の地点で測定を行うことを検討することは必要。」などの意見が出された。

H18. 11. 17 P C B廃棄物処理計画委員会において、大気環境モニタリングの考え方について説明し、地点の追加が了承された。(別紙1)

2 大気環境モニタリングの考え方

室蘭地域では春季から夏季にかけて東北東～東の風が多いこと及び最大着地濃度地点が処理施設から1 km 以内の地点(別紙2)に現れることを踏まえ、環境モニタリング地点としてP C B廃棄物処理施設の西側及び最大着地濃度地点付近で新たに測定地点を選定する。

また、測定地点の選定に当たっては、環境モニタリングを的確に行う必要があることから、次の事項に配慮して地点を選定することとした。

- ① 風向風速のデータを把握可能な地点であること
- ② 測定機器の保守点検等が容易に行えるよう、公共の場所などから周辺の立地条件を踏まえ地点を選定すること
- ③ 電源が確保できること

この結果、次の地点で環境モニタリングを行うことが了承された。

- ① J E S C O北海道事業所の西側

室蘭市風力発電施設近傍で測定可能な場所を選定する。(2基の風車で風向風速を測定)

- ② 最大着地濃度地点付近

J E S C O北海道事業所の敷地内で測定可能な場所を選定する。

なお、風向風速は室蘭地方気象台のデータを参考にする。

また、測定項目等は以下のとおりとする。

要素	地点の名称	項目	頻度	実施機関
大気	室蘭市風力発電施設	P C B、D X N	1年に4回	北海道
	処理情報センター	P C B、D X N		J E S C O

既測定地点及び新測定地点



- JESCO**
- 1 大気関係
 - ①新日鐵體育館
 - ②御前水公園
 - ③白鳥台
 - ★ 追加地点
 - 2 水質関係
 - ④排水路地先海域
 - ⑤室蘭海域ST-4

PCB、ダイオキシンに関する大気汚染予測結果

＜JESCOの生活環境影響調査結果（平成17年8月）より抜粋＞

